

はじめに

このケーブルは、ハードドライブをロジックボードに接続します。



ツール:

- [iFixit開口ツール](#) (1)



部品:

- [iPod 4G Hard Drive Cable](#) (1)

手順 1 — リアパネル



- ⓘ iPodを開口する前に、ホールドスイッチがロックされていることを確認してください。オレンジ色のバーが見えるときは、ホールド中であることを示しています。

手順 2



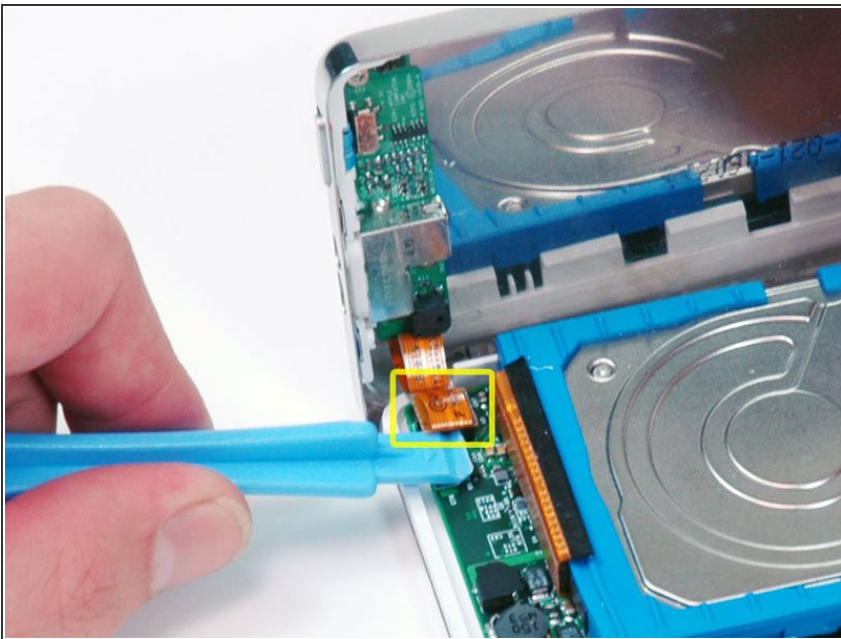
- iPodの右端、プラスチック製フロントパネルとメタル製リアパネルの間の継ぎ目にできるだけ深く開口ピックを差し込みます。
- ⓘ ピックを前後に動かす必要があるかもしれません。
- 開口ピックを使って、プラスチック製フロントパネルに対して持ち上げ、5つの固定タブを解放します。
- iPod端に沿ってピックをスライドし、残りの固定タブを解放します。
- 右側沿いの全ての5つのタブが解放されたら、ケースを容易に開口できるはずです。

手順 3



- ❶ これで、iPodケースが開きましたが、2つのコンポーネントはまだ外れていません。ヘッドホンジャックをロジックボードに接続しているオレンジ色のリボンケーブルがあります。
- ドックコネクタ端を上にして、ケースを本のように開口し、iPodのフロントハーフの隣にリアパネルを置きます。

手順 4



- プラスチック製ツールや指の爪を使って、オレンジ色のヘッドホンジャックケーブルの接続を注意深く

外します。ケーブルではなく、コネクタのみをまっすぐ引き上げてください。

- ① このリボンケーブルはとてもデリケートです。バッテリーを交換する場合は、この手順をスキップして、ヘッドホンジャックをマザーボードに繋いだままの状態にすることができます。リアケースをボックスに衝突して、テープで固定してください。デリケートなヘッドホンジャックケーブルを圧迫しないようにご注意ください。

手順 5 — ハードドライブ



- 片手でハードドライブを掴み、もう片方の手でハードドライブからオレンジ色のリボンケーブルの接続を注意深く外します。
- ① ケーブルの接続が容易に外れないときは、ケーブルを左右に慎重に揺り動かすと効果的です。

手順 6 — ハードドライブケーブル



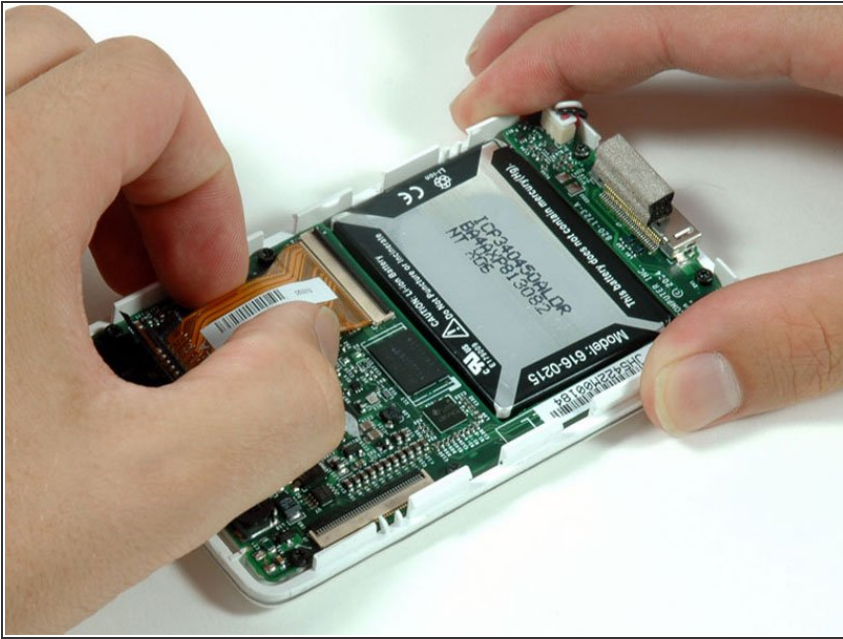
- ハードドライブリボンケーブルを覆っている黒の接着ストリップをめくり上げます。

手順 7



- 指先やスパッジャーの先端を使って、ハードドライブケーブルをロジックボードに固定している黒のコネクタを注意深く跳ね上げます。黒の固定クリップは、ケーブルの方向に向けて、垂直に90度開きます。ご注意ください。

手順 8



- コネクタからオレンジ色のハードドライブケーブルをまっすぐ引き抜きます。

デバイスを再度組み立てるには、この説明書の逆の順番で組み立ててください。